

第106号  
平成21年

5月14日

# すまいるたうん



汐入

発行元  
東京新聞  
南千住東口専売所  
TEL5850-3699  
発行責任者  
鬼塚 佳代子  
TEL090-2657-0300

## コミュニケーションを 楽しむリハビリ 失語症の会「お茶の会」



認知症と勘違いされやすいのですが、人格や判断能力などは発症する前の状態と同じです。

お茶の会の会員には、失語症の方と構音障害の方がいます。

失語症は、主に脳血管障害によって脳

失語症の会「お茶の会」は、アクロス荒川に月2回集まり、交流会と言語聴覚士の村上美子さんの指導の下に言語障害の訓練を行っています。

高齢化社会の到来とともに、脳卒中・脳腫瘍・頭部外傷などの脳疾患患者の出現率は年間55万人にも上るといわれています。それらが原因で起こる失語症が増加しています。

しかし、言語聴覚士はきわめて少なく言語聴覚療法を十分に受けられない失語症の方々は、仕事が続けられなくなったり、日常生活が困難となったり、言葉の発達が促せないなどという社会的不利に日々悩み苦しんでいます。その方達が安心して集える場として失語症の会「お茶の会」が活動しています。

### 「見えない障害です」

言語の障害は、見た目には判り辛い障がいです。感情・意思・思考・知識を伝達する言語機能に支障がでるため

関心のある方は、アクロス荒川で活動しているお茶の会をのぞいてみませんか。ボランティアの方も募集しております。

### 失語症の会「お茶の会」

- ◇交流会 第2土曜日 PM1時半～3時半
- ◇リハビリ（講師謝礼金 千円）第4土曜日 午後1時半～3時半
- ◇アクロス荒川都電荒川線「町屋」下車5分「荒川7丁目」5分「荒川2丁目」3分
- お問い合わせ 斉藤文枝さん  
TEL&FAX (3801) 7432



ひらがなの五十音表のようなコミュニケーションボードで意思疎通を取ることができきます。

### 「歌は右脳、言葉は左脳」

右脳は音楽脳とも言われて



おり、失語症の方は言葉に障害があっても、歌を歌って楽しむことはできます。

交流会に伺った時、「こいのぼり」を皆さんがすらすらと歌われていて感銘を受けました。自分の名前もいえなかった方が回を重ねたりハビリの成果で自分の名前を言えるようになった会員さんもいま

### ◇すまいるたうん ふれあい広場◇

- 17日（日）24日（日）午後12時20分～18時
- 瑞光ひろば館101号（洋室）にぶらりとお茶飲みにいっしょいませんか（無料）
- 今迄掲載された「すまいるたうん」がごぞいます。ご希望の方にお渡し致します。
- 杉山さんも町歩きのと参加されるかもしれません。鬼塚と杉山さんに会いにぜひいらして下さいませ。
- 瑞光ひろば館 南千住1-26-4
- ジョイフル三ノ輪商店街
- 近江屋呉服店の路地奥左
- お問い合わせ  
090(2657)0300 鬼塚

